

交通安全教室

歩く・自転車に乗る・車に乗る等、交通社会の中で、交通事故はたくさん起こっていると知っていても、わが身にはふりかからないだろうと思っていませんか。この油断が大きな交通事故につながってしまいます。実際、ここ沖永良部島でも痛ましい交通事故が発生しております。そのような交通事故を未然に防ぐために、4月24日(木)、沖永良部警察署の方々にご指導いただいて、交通安全教室を行いました。

1・2年生は、「安全な横断歩道のわたり方について」の話を聞いた後、学校正門前の横断歩道を実際に歩いて、正しい横断歩道のわたり方を学習しました。

3～6年生は、自転車に乗る前の点検項目の「ぶ・た・は・しゃ・べる」(ブレーキ・タイヤ・ハンドル・車体・ベル)についての話や自転車の安全な乗り方、安全確認の仕方についての話を聞いた後、校庭の模擬道路を使って正しい自転車の乗り方を学習しました。

子供たちは改めて、横断歩道の安全な渡り方や自転車の乗り方を再確認することができました。自分の命を自分で守ることができるよう、身近な実際の生活の場で学んだことを生かしていきます。

